



技術戦略専門委員会の活動方針(案)

2008年7月

内閣官房情報セキュリティセンター (NISC)

<http://www.nisc.go.jp/>

活動領域(案)

ア グランドチャレンジ型研究開発・技術開発の推進(長期的取組)

【資料4】を参照

イ 高信頼性IT社会構築のための喫緊の課題への対応に向けた技術開発の在り方(短期的取組)

a 最適なセキュリティ水準を達成するソリューションの実現に必要な、技術開発・研究開発テーマについての検討

事故の可能性を容認し、コストと利便性のバランスを取りつつ、過不足のないセキュリティ対策を実施するために、技術と研究の視点から成熟した情報セキュリティ社会の実現に必要なテーマを検討

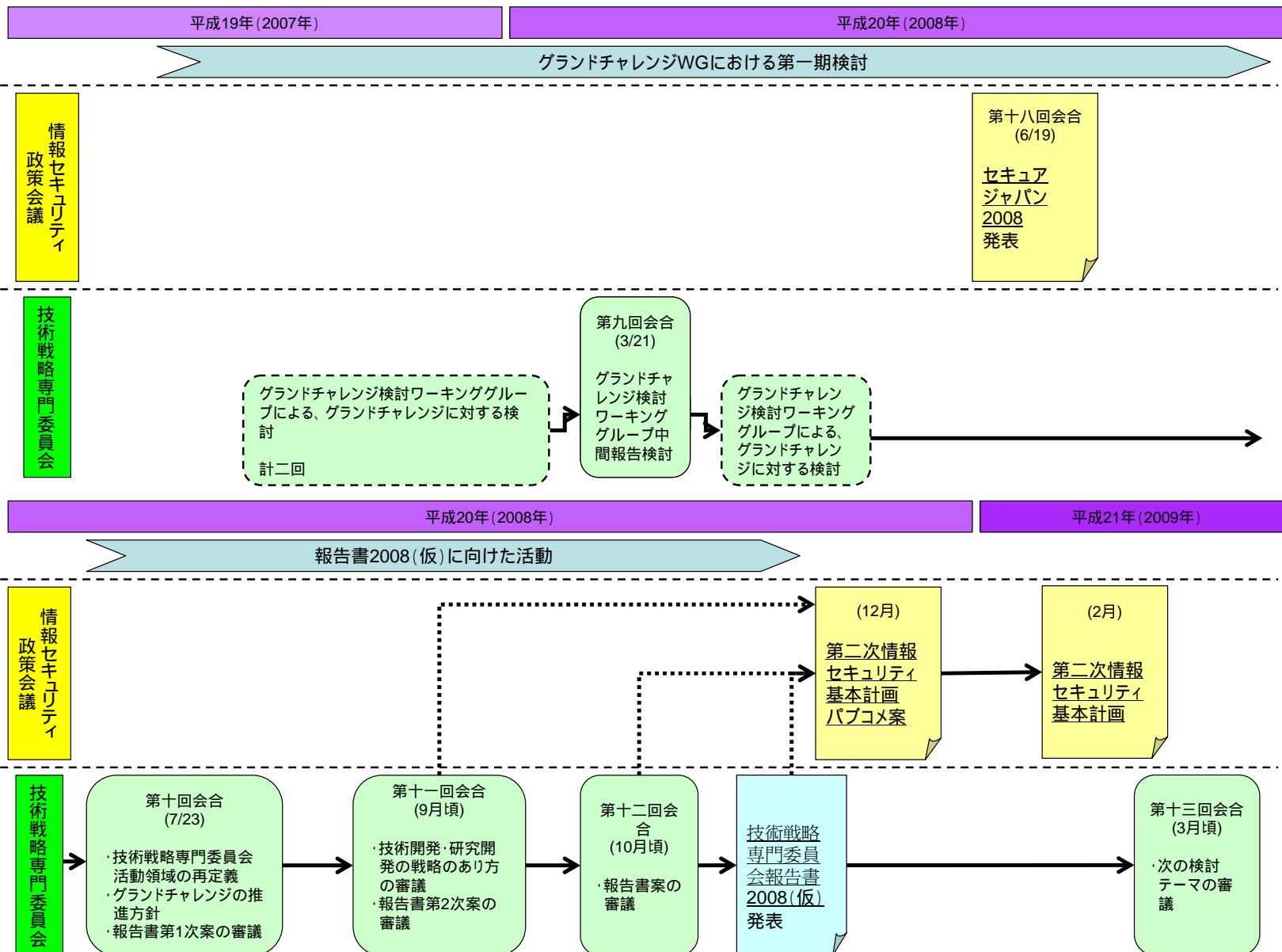
b 情報セキュリティのリスク及び対策の効果を可視化するための技術開発・研究開発の在り方についての検討

情報システムの複合化やリスクの「見えない化」の中で、適切かつ効果的な情報セキュリティ対策を実施に向け、内在するリスクやその変化を視覚的・直感的に把握するための手法やツールの検討

c Technology Clearing houseの実現に向けた検討

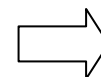
研究開発・技術開発の俯瞰図は、ポートフォリオとして粗く、開発内容が分かりづらいという課題があった。個々の開発の目標や概要、金額、スケジュール等のメタデータを定常的に収集し、電子化することで、様々な視点からの俯瞰、時間変化などの把握の容易化、精度の向上を図る

H20年以降の技術戦略専門委員会のスケジュール(案)



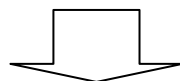
報告書2005
(2005年11月17日発表)

第1次情報セキュリティ基本計画の審議の充実に資するための研究開発・技術開発、その成果利用の戦略について検討とりまとめ

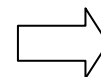


第1次情報セキュリティ
基本計画

報告書2006
(2007年6月29日発表)

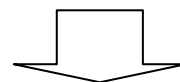


2005のフォローアップ
・投資領域構造の継続的見直し構造の実現
委員会報告、了承事項
・政府調達における成果利用の方策の検討
・「グランドチャレンジ型」のテーマ検討

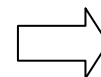


総合科学技術会議(分野別
推進戦略、情報通信PT)

報告書2008(仮称)

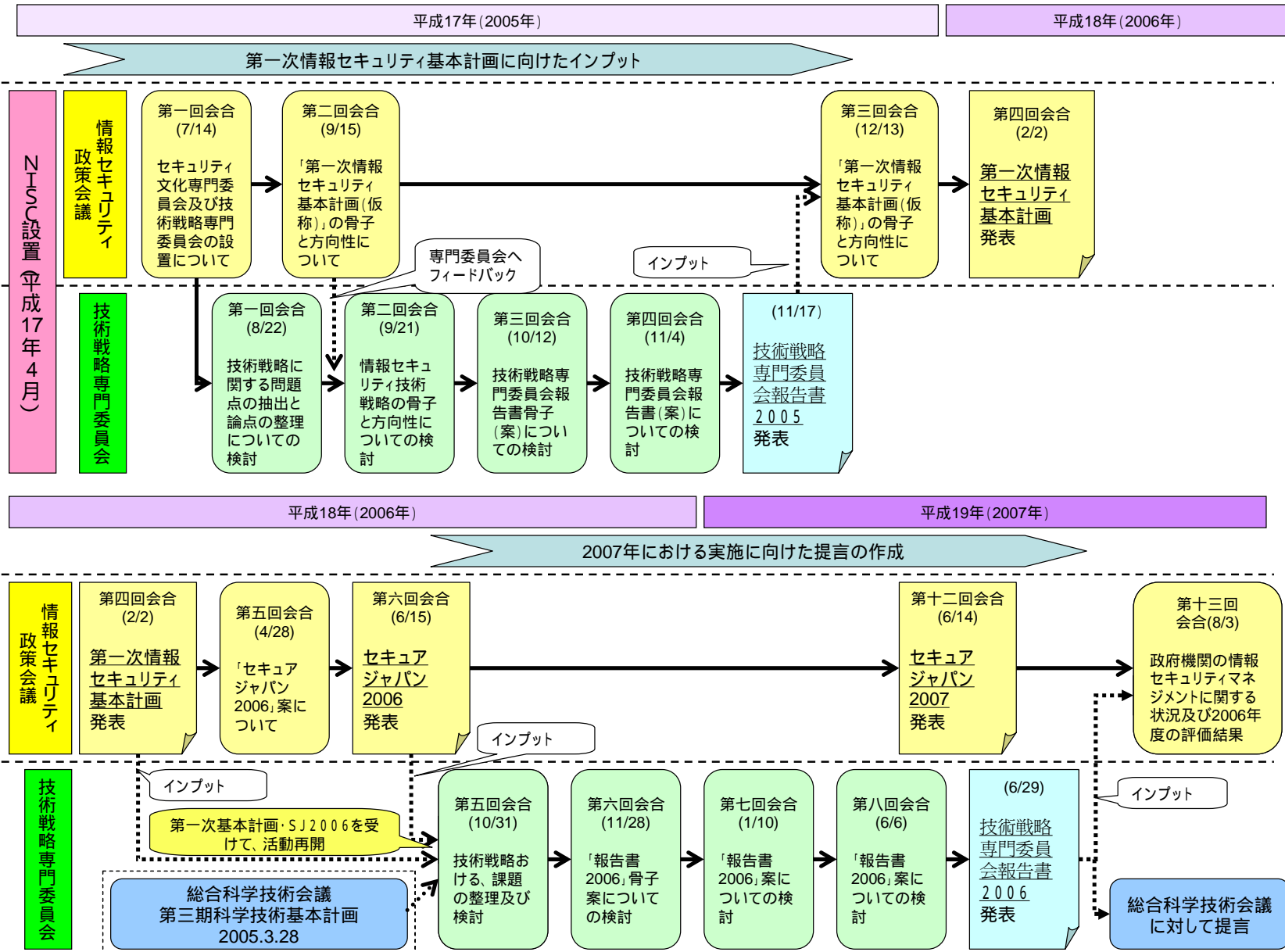


(案)
グランドチャレンジ型テーマの検討結果取りまとめ
その他喫緊の課題を解決するための技術開発に
対する提言等



(案)
第2次基本計画及び総合科学
技術会議(分野別推進戦略、
情報通信PT)

【参考3 - 1】技術戦略専門委員会の設置から現在までの流れ



● 総務省

- 報告書
次世代の情報セキュリティ政策に関する研究会報告書(平成20年7月3日)
- 委員会
次世代の情報セキュリティ政策に関する研究会(委員:28名)
- 報告書概要
昨今のICT環境における情報セキュリティ脅威及び近い将来(3~5年後)のICT環境の変化から、利用者個人にすべての対策をゆだねるのが難しいという状況を踏まえ、国、電気通信事業者、サービス提供事業者、機器製造事業者等、全ての関係者が連携した情報セキュリティ対策を強化することが必要。重点的に検討・実施すべき主な項目として、利用者を取り巻く環境における情報セキュリティ対策の徹底、業界横断的な検討体制の整備、安心・安全なグローバルICT環境の実現に向けた国際連携の推進、産学官連携による先進的な研究開発の実施を言及。

● 文部科学省

- 報告書
安全・安心科学技術に関する研究開発の推進方策について(平成18年7月)
- 委員会
科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会(委員:26名)
 - 安心・安全科学技術委員会(委員:13名)
- 報告書概要
平成18年度から平成22年度にわたる、第3期基本計画期間中における各研究開発分野への取組に関し、文部科学省は、「ライフサイエンス」、「情報科学技術」、「地球環境科学技術」、「ナノテクノロジー・材料」、「防災分野の研究開発」、「航空科学技術」、「原子力分野の研究開発」及び「安全・安心科学技術」について、今後5年間の研究開発の具体的な推進方策を策定し、これに基づき各種の具体的な政策を実施することとなっている。本報告書は、このうちの安全・安心科学技術に関する研究開発の推進方策を示すもの。

- 経済産業省

- 報告書

- グローバル情報セキュリティ戦略(平成19年5月10日)

- 委員会

- 産業構造審議会 情報セキュリティ基本問題委員会(委員:18名、オブザーバ:8名)

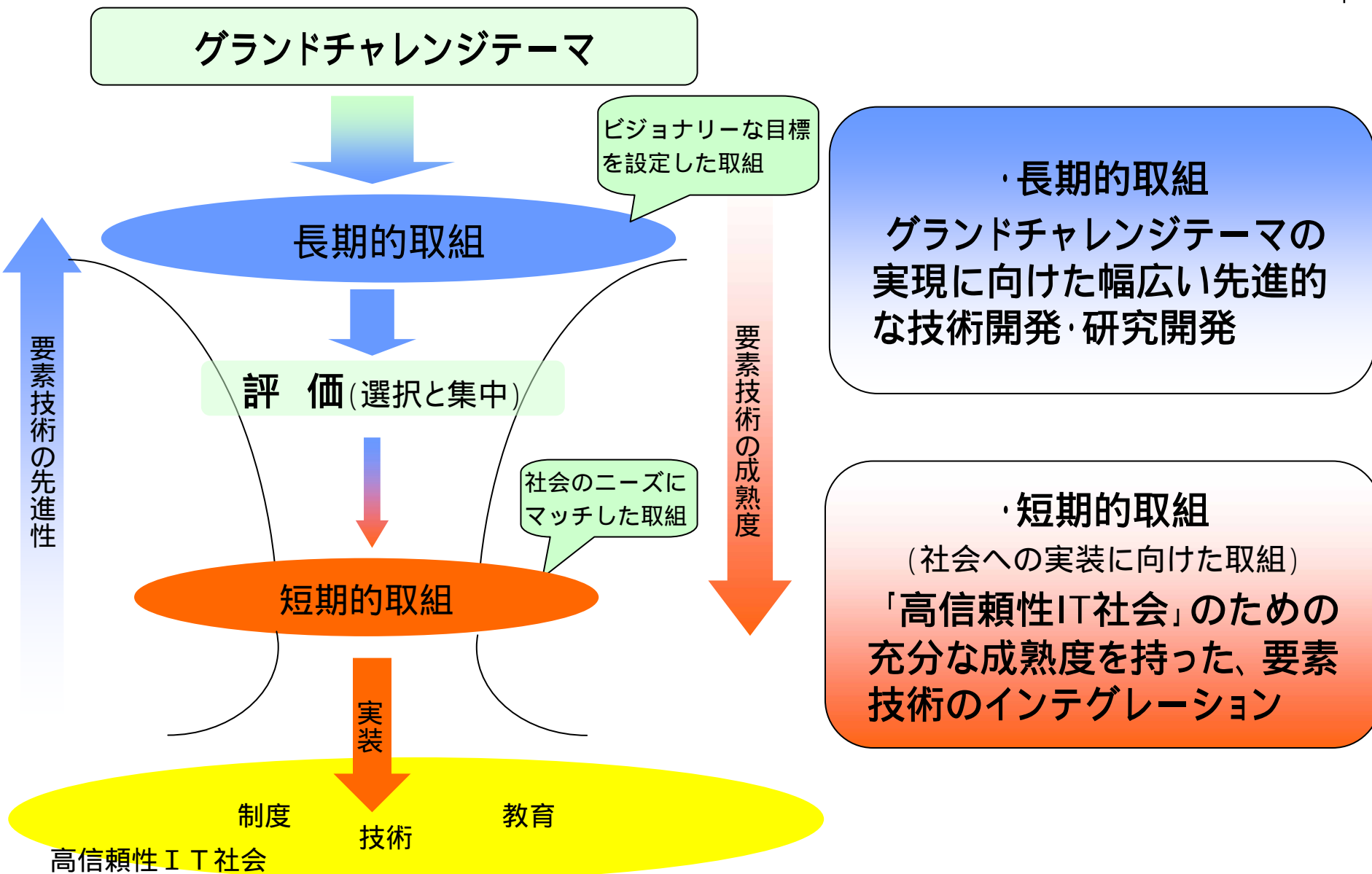
- 報告書概要

- ITが国内外の経済社会システムに融合化し、情報セキュリティに関する脅威も国際化傾向にある中、産業構造審議会情報セキュリティ基本問題委員会は、次の3つの戦略からなる「グローバル情報セキュリティ戦略」を取りまとめた。

- 戦略1 我が国を真に「情報セキュリティ先進国」とするための取組み

- 戦略2 国際化する脅威に対応し、我が国の国際競争力を強化していく観点からの情報セキュリティ政策のグローバル展開

- 戦略3 国内外の変化に対応するためのメカニズムの確立



報告書2005(2005年11月17日発表)

- 1 報告書2005の位置づけ～第一次基本計画に向けた報告書
- 2 報告書2005における技術戦略を考える上での基本的な考え方
 - ・我が国における情報セキュリティ上の問題点の全体の俯瞰
 - ・情報セキュリティ技術の役割と今後の方向性を検討
 - ・情報セキュリティ技術を支える環境整備の必要性
- 3 情報セキュリティ技術の研究開発・技術開発を推進するための新しい構造のあり方について
- 4 情報セキュリティ技術開発の重点化と環境整備のあり方
- 5 「グランドチャレンジ型」研究開発・技術開発の推進

報告書2006(2007年6月29日発表)

- 1 情報セキュリティ技術の現状認識と今後の方向性
 - ・情報セキュリティ技術戦略の基本
 - ・情報セキュリティ技術の研究開発・技術開発を推進するための新しい構造のあり方
 - ・情報セキュリティ技術開発の重点化と環境整備のあり方
- 2 2007年における実施のポイント
 - ・投資領域設定の継続的見直し構造の実現
 - ・調達を通して成果を活用するガイドライン策定の検討
 - ・「グランドチャレンジ型」テーマ検討の場